

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立時習館高等学校 教諭・清水翼、同・山崎安記
2. 講師氏名: Dr. Martin Keller
3. 同行者氏名: 高坂 文彦 先生
4. 実施日時: 平成29年9月23日(祝) 12:30 ~ 13:30
5. 参加生徒: 2年生43人、1年生12人 (合計55人)
備考: (例:理数科の生徒) 本校 SSH 重点枠「SS グローバル」参加生徒および
本校「SGH 海外学習」参加生徒
6. 講演題目: Transforming Japan's energy supply: Why it is important, and why it is difficult
7. 講演概要:
 - (1) 出身国であるドイツについての説明
 - (2) 研究者になることを決意した経緯と、研究者になるために必要なことについての説明
 - (3) 日本のエネルギー問題と、エネルギー工学を活用した解決策に関する説明
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 45 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート(難解な語彙を、部分的に)
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師の先生の研究分野に関するウェブページの閲覧
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: なし